

笑顔とがんばりの町

広報 おのまち



1秒でも早く

9月19日に行われた第35回小野町小学校陸上記録会。一人一人が自己ベストを目指し、全力で走りました。(関連ページP10)

Public
Relations
ONOMACHI
October_2012
No.596

2012
10



1.敬老会の様子 2.高校生ボランティアに手を引かれ、元気に歩く郡司イチさん。



1



6



5



4



3



8



3.敬老祝金贈呈者代表の根本ハル子さん(夏井) 4.75歳到達者代表の郡司正雄さん(浮金) 5.90歳到達者代表の芹澤ウタ子さん(中通) 6.100歳到達者代表の先崎欣一さん(夏井) 7.戦没者遺族会賀寿贈呈者代表の郡司イチさん(吉野辺) 8.しあわせ金婚夫婦賀寿贈呈者代表の西牧宏さん・キミイさん夫妻(上羽出庭)

第51回敬老会

祝敬老

百寿長老 郡司イチさん(吉野辺・100歳)も出席
先崎欣一さん(夏井・99歳)に内閣総理大臣賀寿を贈呈

第51回小野町敬老会が9月17日、多目的研修集会施設で開かれ、今年8月に100歳になられた郡司イチさん(吉野辺)や来年2月に100歳を迎えられる先崎欣一さん(夏井)をはじめ、招待者450人余りが出席しました。

町長から「多年にわたり家庭の繁栄と地域の振興に尽くし、町の発展に多大な貢献をしてきたご労苦に敬意を表します。これまで培ってきた経験や技能を後世に伝えるとともに、自分自身の生きがいとして元気で長生きしていただきたい」とあいさつがありました。

その後、表彰が行われました。余興に小野新町小学校など4団体・個人が出演

式典終了後は、小野新町小学校児童による吹奏楽の演奏、小野町連合婦人会の皆さんによる踊り、あじさいの会

敬老祝金贈呈者(75歳以上)	1,957人
75歳到達者賀寿贈呈者	160人
笑顔とがんばり長寿者敬愛条例賀寿および敬老祝金贈呈者(90歳到達者)	37人
内閣総理大臣賀寿贈呈者(今年度100歳到達者)	4人
戦没者遺族会賀寿贈呈者(100歳到達者)	1人
しあわせ金婚夫婦賀寿贈呈者	26組

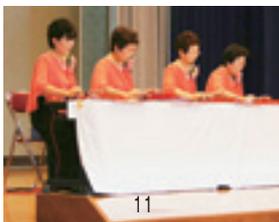
の皆さんによる大正琴の演奏のほか、浮金出身の歌手・小野まち子さんによる歌謡ショーが披露されました。敬老会の開催にあたりご協力いただいた民生委員、行政区长、高校生ボランティア、余興出演者など関係者の皆さんに対し、紙上より厚くお礼申し上げます。



13



12



11

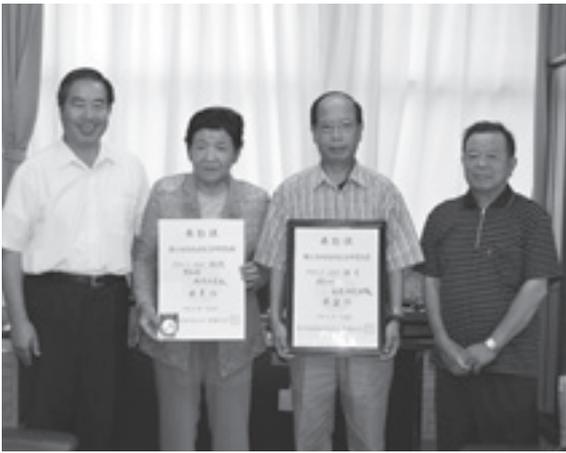


10



9

9.小野新町小学校吹奏楽部の皆さん 10.小野町連合婦人会の皆さん 11.あじさいの会の皆さん 12.小野まち子さん 13.小野高校ボランティアの皆さん



左2番目から矢吹(長)さん、矢吹(今)さん、佐藤会長

女子の部・矢吹長子さん(本町)第1位 男子の部・矢吹今朝男さん(荒町)第2位 福島県総合体育大会(グラウンド・ゴルフ大会)

福島県総合体育大会(グラウンド・ゴルフ大会)が7月26日、小野運動公園で開かれました。

大会には県内から512人が参加し、女子の部で矢吹長子さん(本町)が第1位に、男子の部では矢吹今朝男さん(荒町)が第2位に輝きました。

低学年の部・水泳スポーツ少年団、 高学年の部・小野剣道スポーツ少年団優勝 スポーツ少年団交流事業 小野町スポーツ少年団水中運動会

小野町スポーツ少年団本部主催の水中運動会が8月18日、海洋センタープールで開かれました。

運動会には5団体60人の団員が参加し、水中ならではの競技を楽しみました。プールサイドには応援の保護者などが駆け付け、大きな声援を送っていました。

結果は次のとおりです。

■高学年の部

優勝 小野剣道スポーツ少年団
準優勝 夏井大杉スポーツ少年団
第3位 水泳スポーツ少年団

■低学年の部

優勝 水泳スポーツ少年団
準優勝 飯豊剣道スポーツ少年団
第3位 小野剣道スポーツ少年団



家庭バレーボール競技で小野新町チームが第3位に輝く 第65回福島県総合体育大会県民スポーツ大会県中地域大会



家庭バレーボール競技第3位の小野新町チームの皆さん

第65回福島県総合体育大会県民スポーツ大会県中地域大会が8月26日、石川郡各地を会場に開かれました。

各地区から予選を勝ち抜いた強豪チームと対戦し、熱い戦いが繰り広げられました。

町から参加したチームの結果は次のとおりです。

■壮年ソフトボール競技(会場：石川町民グラウンド)

飯豊上ソフトボールクラブ…1回戦敗退

■バドミントン競技(会場：平田村勤労者体育センター)

小野町…予選敗退

■家庭バレーボール競技(会場：石川町総合体育館)

小野新町…第3位

小野町チーム 健闘を誓う

第6回市町村対抗福島県軟式野球大会小野町チーム激励会

第6回市町村対抗福島県軟式野球大会小野町チーム激励会が8月21日、うろこや分店で行われました。

矢内教育長から吉田公彦監督へ町旗が手渡され、町長から「町の代表として活躍を期待しています」と激励の言葉がありました。

また吉田監督が小野町チーム代表として決意表明し、全力でプレーすることを誓いました。

出場選手は下表のとおりです。(敬称略)



小野町チームと関係者の皆さん

位置	氏名 (数字に○は背番号)
監督兼選手	③○吉田 公彦
コーチ	②○佐藤 仁
	②○吉田 一夫
主 将	⑩吉田 淳
投 手	①宇佐美 弘
	①渡邊 安友
	⑩○菅野 祐二
	②○草野 竜二
	②○平山 明宏

位置	氏名 (数字に○は背番号)
捕 手	⑧庭田 勉
	⑫加藤 翼
	⑮鈴木 一志
内野手	④渡邊 寛文
	⑥佐藤 暢隆
	⑦大竹 剛
	⑭武藤 崇史
	⑰渡辺 貴裕
	⑱渡邊 裕之

位置	氏名 (数字に○は背番号)
内野手	⑫○井出 拓宏
	②大和田 篤
	③草野 政氏
外野手	⑤草野 拓哉
	②○遠藤 一幸
	③○鈴木 貴広
	④○吉田 勇一
	⑥○吉田 考範

試合結果

- ◆第1回戦(9月15日Ⓐ)
小野町 1 - 0 檜葉町
- ◆第2回戦(9月30日Ⓑ)
小野町 0 - 1 須賀川市



オール小野町クラブの皆さん

一生感動、一生青春

第17回東日本還暦軟式野球大会

第17回東日本還暦軟式野球大会が8月25日から27日まで群馬県太田市で開かれ、県代表として出場したオール小野町クラブがベスト8に輝きました。

1回戦の東金野球クラブ(千葉)、2回戦の大泉還暦野球クラブ(群馬)に逆転で勝ち上がり、準々決勝で上越ライフ(新潟)に5-7で惜敗しました。

この大会には、東日本各都県の予選を経て選ばれた32チーム850人が出場しました。

*本チームは、59歳以上で「生涯現役」、野球をこよなく愛する同志を歓迎しています。



県大会出場の記事に町長室を訪れた夏井第一小学校の熊田校長(右端)、山本教諭(左から3番目)、根本麻那美さん(6年)(右から2番目)

夏井一小金賞受賞・県大会出場決定 田村地区小学校音楽祭

田村地区小学校音楽祭が8月29日、田村市文化センターで開かれました。

町からは小野新町小学校と夏井第一小学校が合奏の部に出場し、参加11校中金賞に選ばれた夏井第一小学校が見事念願の県大会出場(上位2校)を果たしました。

当日は、大勢の観客が見守る中、30人の特設部員が心をついに、落ち着いた様子で息の合った演奏を会場いっぱいに響かせました。

金賞を受賞した夏井第一小学校は、10月23日に福島市音楽堂で開かれる県大会に田村地区代表として出場します。

県大会での皆さんのご活躍をお祈りします。

委員16人に委嘱状を交付 第1回小野町公共交通活性化協議会

小野町公共交通活性化協議会の委嘱状交付および第1回小野町公共交通活性化協議会が8月29日に行われ、町長から16人の委員に委嘱状が交付されました。

第1回協議会では、会長に芥川一則委員(福島工業高等専門学校教授)、副会長に大江賢一委員(副町長)が選出されました。

今後、委員の方々には公共交通の充実を図るため、活発な協議を行っていただくことになります。

委員は次の方々です。(敬称略)

■利用者代表

- 森田 高夫(小野町行政区長会会長(平館行政区長))
- 中野 正喜(小野町行政区長会副会長(皮籠石行政区長))
- 吉田 義貞(小野町行政区長会副会長(飯豊上行政区長))
- 宗像 敬(小野町行政区長会副会長(夏井行政区長))
- 吉田 伸二(小野町PTA連絡協議会長)
- 村上 久(小野町老人クラブ連合会長)

■学識経験者

- 兼平 悟(国土交通省東北運輸局福島運輸支局首席運輸企画専門官)
- 本田 久幸(福島県県中地方振興局県民環境部長)
- 伏見 智(田村警察署小野分庁舎地域交通課長代理)



協議会の様子

- 太見 泰次(東日本旅客鉄道株式会社仙台支局小野新町駅長)
- 佐藤 正史(福島交通株式会社郡山支社乗合営業課長)
- 宇佐見 薫(小野町観光タクシー株式会社営業所長)
- 矢吹 正美(東部自動車合資会社小野町営業所運行管理代務者)
- 富瀬 政秀(小野町商工会副会長)
- 芥川 一則(福島工業高等専門学校教授)
- 大江 賢一(小野町副町長)



団体の部優勝の吉野辺行政区 A チームの皆さん

団体の部・吉野辺行政区Aチーム優勝 第19回町民グラウンド・ゴルフ大会

第19回町民グラウンド・ゴルフ大会が9月1日、小野運動公園で開かれました。

大会には29チーム総勢約260人が参加し、多目的グラウンドと野球場に設けられた32ホールで熱戦が繰り広げられました。

成績は下表とおりです。(敬称略)

【男子の部】

順位	氏名(行政区)	スコア
優勝	荻野 和美(雁股田)	33
準優勝	会田 宏一(吉野辺)	35
第3位	先崎 誠治(夏井)	35
第4位	古川 富雄(飯豊中)	36
第5位	長久保秀男(谷津作)	36
第6位	亀岡 栄(中通)	38
第7位	郡司 照男(仲町)	38
第8位	熊耳 利徳(仲町)	38
第9位	大和田勇規(小戸神)	38
第10位	伊藤 勲(谷津作)	39

【女子の部】

順位	氏名(行政区)	スコア
優勝	石戸マサエ(荒町)	31
準優勝	根本 和美(吉野辺)	34
第3位	郡司 金子(小戸神)	37
第4位	吉田スイ子(和名田)	40
第5位	佐藤 サヨ(小野山神)	40
第6位	國分 ミツ(小野山神)	41
第7位	長久保重子(湯沢)	41
第8位	国分キクノ(小戸神)	42
第9位	吉田ユキ子(反町)	42
第10位	柴田八重子(谷津作)	43

【団体の部】

順位	行政区	スコア
優勝	吉野辺 A	246
準優勝	小戸神 A	250
第3位	小野山神 A	262



身近にある災害に備えて 平成24年度小野町総合防災訓練

吉野辺字早渡地区をメイン会場とした平成24年度小野町総合防災訓練が9月2日に行われました。

訓練には主体である消防団第5分団(吉野辺・浮金)をはじめ、吉野辺・浮金の各行政区自主防災会から約300人が参加し、地震・台風による大雨・山林火災などを想定した11の訓練が行われました。

参加者は各訓練を通し、いつ起こるか分からない自然災害に対する備えや対応について学びました。

また統監である町長から、自助・共助・公助の精神の下、参加した方々が真剣に取り組まれており大変良好であったとの講評がありました。

訓練実施にあたり、ご協力いただいた企業・団体の皆さんに紙上より厚くお礼申し上げます。



1. 自主防災会による初期消火訓練 2. 県警本部バイク隊による被害状況調査訓練 3. 消防団応急救護班による負傷者救護訓練 4. 陸上自衛隊と地域住民による炊き出し訓練 5. 田村消防署による土砂災害救助訓練

小野町チーム 力走を誓う

第24回ふくしま駅伝小野町チーム結団式



第24回ふくしま駅伝小野町チーム結団式が9月3日に行われ、選手が本番に向けての士気を高めました。

式では、ふくしま駅伝小野町チーム本部長の町長から役員・選手に委嘱状が交付され「一本のタスキを白河から県庁に届ける名誉を胸に、選手全員が力を合わせて頑張ってください」と激励の言葉がありました。

また町旗を託された上遠野正明監督が小野町チーム代表として決意表明し、力走を誓いました。

役員および選手は下表のとおりです。(敬称略)

本大会は、11月18日(日)午前7時40分に白河総合運動公園陸上競技場をスタートし、福島県庁までの16区間96.5kmで競われます。町民の皆さんの温かいご声援をお願いします。

【役員】

役職名	氏名	職業・学生
監督	上遠野正明	会社員
ヘッドコーチ	中野 浩	会社員
コーチ	舞木 富雄	自営業
	常恒 直一	会社員
	草野 重男	会社員
	先崎 理加	公務員
	熊坂 正則	公務員
	坂本 圭介	公務員
	吉田 行良	会社員
	宗方 保之	公務員
	吉田 正宏	会社員
コーチ兼選手	吉田 勤	公務員
	清野 昭雄	公務員
トレーナー	石井 一彦	会社員
	伊藤 政美	会社員
マネージャー	齋藤 善隆	会社員

【選手】

氏名	職業・学生
野中 永	公務員
上遠野浩一	公務員
村上 啓尚	公務員
草野 恵太	専門学校
渡邊 和之	会社員
吉田 雅俊	公務員
大澤靖一郎	大学生
吉田 美咲	
柏原 一貴	高校生
吉田 貴紀	
宗像 俊	
吉田 悟志	
星 宇宙	
遠藤 圭介	
先崎 優	
新田 直己	

氏名	職業・学生
星 龍晴	高校生
有村 将樹	中学生
吉田 将志	
宗像 陽介	
有村 雄飛	
先崎 洋樹	
郡司 健吾	
音部 広宣	
渡邊 智江	
上遠野澄枝	
大井川 舞	
藤井 雄大	
長谷川勇太	

*ふくしま駅伝に参加してみたい方は、お問い合わせください。
 閻町民体育館 ☎ 72-2518

町の玄関口をきれいに

こまちみどり愛護会 小野IC周辺環境整備

あぶくま高原自動車道路小野インターチェンジ周辺の環境整備が9月9日午前6時から行われました。

これは、こまちみどり愛護会(阿部君江会長)を中心としたボランティアの方々による、小野インターチェンジを地域全体の窓口としての維持管理と「笑顔になれる景観づくり」「がんばりが生きる景観づくり」を次世代まで受け継ぐことを目的に実施されている事業です。

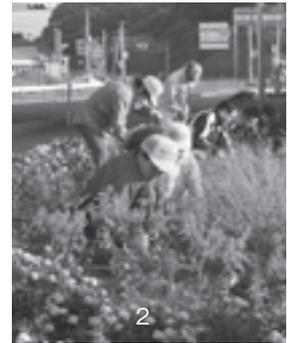
年に4回程度行われ、6月にはサルビア・マリーゴールドを植栽し、8月と9月には除草作業、10月には次年度に向けてチューリップ球根の植栽事業を行います。

こまちみどり愛護会は平成15年度に発足し、毎年小野インターチェンジ周辺の環境整備に取り組んできました。この活動に役立ててほしいと、数年来にわたり小野町ライオンズクラブ(吉田代吉会長)・本町行政区から協賛金が贈られ、大切な活動資金となっています。

道路環境美化活動にご尽力いただいている、こまちみどり愛護会の皆さん、趣旨にご賛同いただき、ご協賛をいただいた小野町ライオンズクラブ、本町行政区の皆さんに紙上より厚くお礼申し上げます。



1-2. 作業の様子。3. ライオンズクラブの吉田会長(左)から協賛金を受け取る阿部会長



上/検査する米を運ぶ町長。
右/検査機器。



平成24年産米の全袋検査開始

小野米調べるセンター稼働式

町内で生産された平成24年産米の安全性を確保するための全量全袋検査施設「小野米調べるセンター」の稼働式が9月19日、小野新町字宿ノ後地内で行われました。

出荷する米や飯米・贈答米などの検査の際には、事前予約が必要となります。

センターの詳細は下記のとおりです。

■センターの所在地

大字小野新町字宿ノ後124(旧福島県酪農業協同組合事務所)
☎73-8905

■検査期間

〈10月〉無休
〈11月〉月曜日から土曜日まで(日曜、祝日は休み)

■米の受け入れ時間

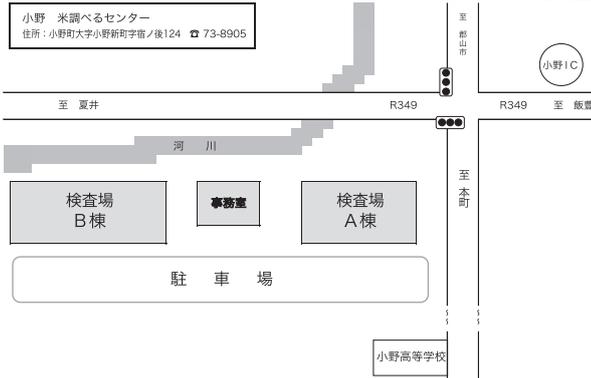
〈午前〉午前9時から午前11時30分まで
〈午後〉午後1時から午後5時まで

■生産者優先持ち込み日

〈10月〉水曜日(午後)、土・日曜日(1日)
〈11月〉水曜日(午後)、土曜日(1日)

■検査予約先

農林振興課 ☎72-6935
南部アグリ ☎72-2188



自然を堪能しながら

こまち湖健康ウォーク・マラソン大会



1. こまち湖をバックに一齐スタート 2. 会場を盛り上げる小町夢太鼓の皆さん 3. こまち湖周辺の自然を堪能しながら歩く参加者の皆さん

第3回こまち湖健康ウォーク・マラソン大会が9月16日、こまちダムをスタート・ゴールするウォーク3㎞・10㎞、マラソン3㎞・5㎞の特設コースで繰り広げられました。

スタート前には、小町夢太鼓による歓迎アトラクションが行われ、会場を盛り上げました。

県内各地から151人が参加し、家族や友人らと一緒にこまちダム周辺の自然を堪能しながら、それぞれのペースで歩を進めていました。

競技終了後には、豚汁の無料配布や海洋クラブによるカヌー体験会が行われ、多くの参加者の方々に楽しんでいただきました。

マラソンの成績は次のとおりです。(敬称略)

■高校・一般男子の部(5名)

- 第1位 遠藤 圭介
- 第2位 渡邊 和之
- 第3位 吉田 悟志

■中学生男子の部(3名)

- 第1位 長谷川勇太
- 第2位 藤井 雄大
- 第3位 郡司 健吾

■小学5・6年生男子の部(3名)

- 第1位 久保田友騎

■小学5・6年生女子の部(3名)

- 第1位 佐藤 碧
- 第2位 鈴木 菜心
- 第3位 村上明日香



記録更新を目指して 第35回小野町小学校陸上記録会

第35回小野町小学校陸上記録会が9月19日、小野運動公園多目的グラウンドで開かれました。

記録会では、町内の各小学校の5年生、6年生が日頃の練習の成果を存分に発揮し、記録更新を目指して、一生懸命走ったり、跳んだりしていました。

会場には、家族や地域の方が訪れ、大きな声援を送っていました。



1. 男子100^{メートル}走 2. 女子4×100^{メートル}リレー 3. 女子80^{メートル}ハードル

むし歯ゼロ おめでとう 3歳児よい歯の表彰式

3歳児よい歯の表彰式が9月21日、母子健康センターで行われました。

表彰されたお子さんは平成24年度前期(4・6・8月)に町の3歳児健診を受けた37人中、むし歯がなかった26人の皆さんです。

一人一人、町長から表彰状と記念品を元気に受け取り、表彰式終了後は文化の館職員による「お話し会」を楽しみました。

受賞されたのは、次の皆さんです。(敬称略)



受賞者の皆さん

近野 大輔(本町)
折笠 匠(横町)
村上 結那(仲町)
水野 巳大(仲町)
角田航士郎(反町)
田中 志乃(大八)
田原 美咲(大八)

印南 輝春(中通)
草野 理子(平館)
矢吹 桃子(平館)
先崎 菜夏(谷津作)
宗像 睦斗(谷津作)
吉田 晴彦(谷津作)
坂詰 優斗(小野赤沼)

鈴木 彩葉(皮籠石)
宗像 佑歩(皮籠石)
村上 隼汰(皮籠石)
西牧 晏那(飯豊上)
大方 栄美(飯豊上)
長窪 俊哉(飯豊中)
宗像 紗誉(飯豊下)

村上悠梨華(小戸神)
先崎 葵唯(夏井)
今泉 幸斗(夏井)
草野 里奈(塩庭一区)
吉田 優斗(上羽出庭)

11月・ゲルマニウム半導体 放射能測定装置が稼働

町では、東京電力福島第一原子力発電所の事故を受け、昨年7月からNaIシンチレーション式放射能測定器を用いて食品などの放射能測定を行ってきました。その結果、「広報おのまち」でたびたびお知らせしてきたとおり、ごく一部の品目を除いて安全が確認されています。しかし今年4月から食品中の放射能基準が厳しくなり、特に飲料水はさらに精密に測定する必要が生じてきました。

これを受け町では、より精密に放射性セシウムを測定できるゲルマニウム半導体放射能測定装置を導入し、11月から稼働させることとし

ました。測定品目は主に飲料水、乳児用食品などとする予定ですが、受け付け方法などは別途行政区回覧でお知らせします。なお従来の測定器もこれまで同様に受け付けますので、さらなる安心のためご利用ください。

■放射能測定に関するお問い合わせ

町民生活課 ☎ 72-6933



▷ゲルマニウム半導体放射能測定装置（鉛の遮蔽体を開けたところ。重量はおよそ1.5トﾝ）

放課後児童クラブから



放課後児童クラブ（学童保育）は、子どもたちが「ただいまあ〜」と帰ってくる生活の場所です。

元気に登園すると、宿題を済ませて、自分の好きな遊びを見つけ遊び始めます。異年齢の友達と関わりを持ちながら、放課後の時間を過ごしています。

暑い夏でも元気いっぱいの子どもたち。暑さに負けず遊び回る姿は、頼もしい限りです。

夏休みには、しゃぼん玉遊びや大好きな水遊びを満喫しました。クラブでの夏休みの体験は、子どもたちにとって楽しい夏休みの思い出になるとともに、子ども同士のつながりをいっそう深めてくれるようです。子どもたちの夏に蓄えた力が、秋になってどのように発揮されるか楽しみです。

公立小野町地方総合病院から

◎「地域医療体験セミナー」を開催しました

医学部進学を希望する県中・県南地区の高校2年生を対象とした「地域医療体験セミナー」が8月21日に当病院で開かれ、43人が参加しました。

このセミナーは、ふくしま地域医療の担い手育成事業として福島県教育委員会が主催したもので、病院などの医療機関において地域医療の現状について理解を深めるとともに、医学に対する関心をなおいっそう高めることを目的に、毎年開かれています。

今年度は、透析室やレントゲン室などの院内の施設見学を行ったほか、当病院の藤井企業長から「地域医療の現場から」と題した講義が行われました。

この体験セミナーを通して、進路の参考にさせていただくとともに、当病院を含め地域医療に貢献する人が増えることを願います。



セミナーの様子

ふるさと文化の館情報 Information.

ふるさと文化の館 ☎72-2120

「後藤みづほの語りを聴く会 ～むかしばなしの世界へ～」が開催されました

大玉村在住の語り部、後藤みづほさんによる「後藤みづほの語りを聴く会」が9月15日、郷土史料館の民家を舞台に行われました。当日は子どもから大人まで約50人が訪れ、民家の縁側で語られる昔懐かしい昔話の数々に、熱心に耳を傾けていました。参加された皆さんは、後藤さんによるユーモアや情緒あふれる語りの世界を堪能されたようでした。



町復興のために 陶芸家・中村二夫さんから寄付

ふるさと・小野町の復興を支援したいと、町出身の陶芸家・中村二夫さんから、8月に行われた「第1回全国やきものフェア」の「小野町土焼き(町の土を使って作られた作品)」の売り上げをご寄付いただきました。

中村さんのお心遣いに感謝しますとともに、紙上よりお礼申し上げます。

震災から復旧！湯沢来迎寺地蔵堂完成

東日本大震災により損傷し、建物の全面改修工事を行っていた「湯沢来迎寺地蔵堂」が間もなく完成します。

工事終了後は、文化の館で一時的に保管・展示していた県指定文化財「木造地蔵菩薩半跏像」・町指定文化財「大日如来座像」も、新しくなった地蔵堂に戻ります。(10月21日までふるさと文化の館で展示予定)

また10月27日には、地元の方による完成記念式典と見学会・講演会が予定されています。詳しくは、お問い合わせください。

【町の文化財を知ろう～文化財保護強調週間～】

11月1日から7日までは文化財保護強調週間です。文化財はその地域の歴史や文化を伝え、先人から継承されてきた貴重な財産です。

小野町にも国・福島県・町が指定した26件の文化財があります。この機会に身近な文化財を再度見つめ直してみませんか。



△木造地蔵菩薩半跏像

◁大日如来座像

丘灯至夫顕彰事業 丘先生の「胸像除幕式」と「うたう会」

丘灯至夫記念館に新たに丘先生の胸像が設置されることになりました。11月3日には除幕式が行われ、皆さんにご覧いただけるようになります。

また記念事業として「丘灯至夫の詩をうたう会～あの青春をいつまでも…～」を開催します。

丘先生の作品を皆さんでうたってみませんか。

■「丘灯至夫の詩をうたう会～あの青春をいつまでも…～」

〈日時〉11月3日㊥

12:15～昼食会

13:15～うたう会

〈場所〉多目的研修集会施設・大ホール

入場券(1,000円)をお買い求めください。

岡公民館 ☎72-2125

丘灯至夫記念館胸像除幕記念特別展 「詩人・丘灯至夫 ～詩は永遠に…～」

〈会期〉10月20日㊤～11月4日㊥

〈休館日〉10月22日㊦、29日㊦、31日㊦

〈入場料〉無料

丘灯至夫記念館の胸像除幕を記念した美術展を開催します。

作詩家としてはもちろん、詩人・新聞記者・放送作家など幅広い分野で活躍していた丘先生の姿を、今まで公開していなかった資料を中心にさまざまな角度から紹介します。

これまでとはまた違った「丘灯至夫」の魅力に会いに来てみませんか。ぜひ皆さんで来館ください。



小野町美術展作品募集中！

11月から始まる「小野町美術展」への作品を募集しています。出品される方は、前期・後期とも申込締め切り日までに出品票を文化の館までお持ちください。皆さんからの力作をお待ちしています。

【前期】

書道・きり絵・彫型画・七宝焼き・陶芸・ちぎり絵

〈申込締め切り日〉11月6日㊦

【後期】

絵画・押し花・彫刻・タペストリー・写真・シャドウボックス

〈申込締め切り日〉11月20日㊦

詳しくはお問い合わせください。



昨年の美術展の様子

設立40周年記念「筆星会展」開催

〈会期〉11月9日㊤から11日㊥まで

〈開館時間〉9:00～17:00

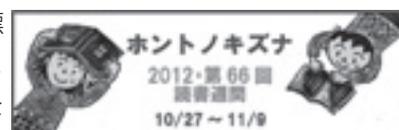
筆星会の方々による書道の作品展です。

皆さんおそろいでご来館ください。

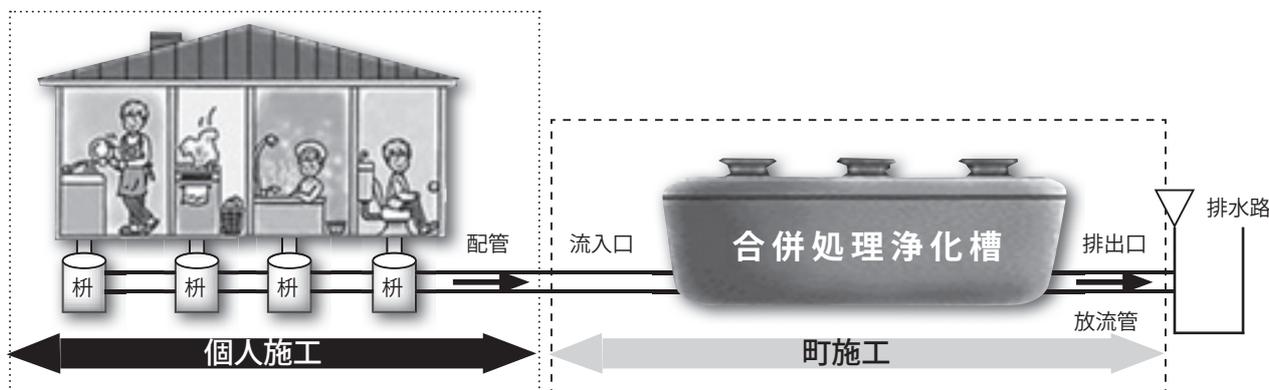
「ホントノキズナ」 10月27日から11月9日までは読書週間

読書週間は「読書の力で平和な文化国家を創る」との趣旨で、昭和22年に図書館や書店・マスコミなどが協力して始めました。

66回目となる今年の標語は「ホントノキズナ」。秋の夜長にゆっくり本を読んでみませんか。



浄化槽設置工事イメージ



- ・排水設備工事(居宅から浄化槽までの配管設備など)は、申請者において浄化槽本体工事完了前までに施工しておく必要があります。
 - ・浄化槽本体工事および排水設備工事の竣工検査完了後に使用開始となります。
- (5)使用開始後の管理**
- ・申請者(使用者)は「浄化槽使用料」を納入します。
 - ・町が浄化槽の管理を行います。
 - ・浄化槽管理者(町)が行う維持管理は次の項目です。
- 【10人槽以下の例】**
- 法令に基づく保守点検
：年4回(浄化槽法第8条)
 - 法令に基づく清掃(汚泥抜き取り)：年1回(浄化槽法第9条)
 - 法令に基づく検査：年1回(浄化槽法第11条)
 - 使用者に責任のない修繕(故意もしくは過失による修繕は使用者の負担となります)
- ・浄化槽のプロア(送風機)の

電気料、清掃に伴う水道料金などは使用者の負担となります。

事業所・店舗などの浄化槽(個人設置型)

合併処理浄化槽の設置費用の一部を助成します。

(1)対象浄化槽

・店舗等併用住宅の居住部分が全体の2分の1未満の場合で11人槽以上の浄化槽。

・事業所、店舗等事業を営むための建物に接続する合併処理浄化槽。(事業用住宅を含む)

・50人槽以下の浄化槽であること。

(2)工事実施

・工事施工に関しては、すべて申請者に行ってください。

・浄化槽本体設置工事は、建築基準法もしくは浄化槽法に定める浄化槽整備の資格を有する事業者でなければ実施できません。

(3)設置補助金

・小野町合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱の規定に基づき、事業完了後、予算の範囲内で次の金額を補助します。

- ▽5人槽 332千円
- ▽7人槽 414千円
- ▽10人槽 548千円
- ▽11人槽以上 〃

別途でご相談ください。

・補助金を受けるにあたっては事業開始前に町に申請し、決定を受けなければなりません。

(4)管理経費

・維持管理経費は、設置者の負担になります。

・設置、使用開始後は、浄化槽法の定めによる管理点検、清掃、法定検査を設置者の責任において行わなければなりません。

・浄化槽法の規定に基づく管理を怠った場合は、過料が課せられる場合があります。

圏地域整備課

☎ 72-6936
FAX 72-3121

第二の人生行路

横田 由雄

(湯沢出身/神奈川県支部)

会社人生の終盤、第二の人生行路についてさまざまに思索したある日「退職後の10年間は、健康に留意しながら趣味中心の生活をす」と家内に話した言葉から①従前の縦社会を卒業し、横社会を勉強する②地元で根付いた生活を③新しい趣味に挑戦する…と、その目標を定めました。

以後、ふるさと小野町会・地元の町内会・老人会・行政との対話・年金受給者の会・地元神社氏子会などに名を連ねて、写真・ハイキング・登山・旅行・スポーツ・絵画鑑賞・演劇鑑賞・映像編集・カラオケサークル活動を行うなど、ほぼ計画通りの生活を元気に続けております。

他方、長い会社で培った技術・手法・手段を駆使した部会活動では、多くの方々の信頼を得る場面が多々あり、幹事役・事務局・会計など裏方の仕事も増えてきております。

絵画鑑賞では、東京近辺で開催された、ゴッホ展・エルミタージュ美術館展・ベルリン国立美術館

展・マウリッツハイスメ術館展などに足を運び、世界の一流絵画を鑑賞して、教科書や美術書で学んだ豆知識を想い出すとともに、人生行路の終盤には必ず訪れる静かな生活への対応も学んでおります。

カラオケサークルでは、作曲家・故市川昭介(福島県郡山市出身)の兄弟弟子であった元プロ歌手に、多くの場面で同席しながら長年学び、今も有意義なアドバイスを受けております。

本年10月には、藤沢市民会館小ホールで開催される「年金受給者の会仲間との発表会(第11回)」で舞台から熱唱し、健康第一の日常生活に感謝するとともに、家族・恩師・友人・知人に「ありがとうございます」の念を届けております。



浮金つつじ児童園 祖父母参観

浮金つつじ児童園では、9月12日に祖父母参観を行い、いつも園児たちを優しく見守ってくれているおじいちゃん、おばあちゃんに児童園に来ていただきました。

自由に活動している様子を観ていただいた後、園児が歌の発表をし、さらに、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に手遊びやダンスをしました。皆さんニコニコ笑顔でお孫さんの手を取り、楽しく踊ってくださいました。園児たちもいつもより張り切って動いていたようです。

体を動かした後は、キーホルダー作りをしました。園児やおじいちゃん、おばあちゃんも一人一人透明のプラ板に好きな絵を描き、オーブントースターで焼きました。焼くと小さくなるプラ板の仕上がりを下キドキしながら待ち

ました。どれも世界に一つだけの個性が光る素晴らしいキーホルダーが完成しました。

児童園では、自宅とは違ったお孫さんの様子も見られたようで、おじいちゃん、おばあちゃんは園児の姿を細めて観てくださいました。参観日は園児と祖父母の交流はもちろんですが、お孫さんの話や世間話をしながら、祖父母間の交流も深まった一日だったようです。



上/世界に一つだけのキーホルダー作り。右/おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に手遊び。



**災害がれきの搬入は
お早めに！**
受け入れは11月15日まで

町が4月から実施している災害がれきの集積場への搬入は、11月15日で終了します。搬入を予定している方は、お早めにお願います。

◎災害がれき搬入について

- 搬入できるもの
瓦、コンクリート類
- 集積場所
旧日本たばこ産業株式会社跡地

■申し込み方法

搬入日の前に町民生活課へお申し込みください。

■搬入できる日と搬入時間

月曜日から金曜日までの午前9時から午後4時まで

■町民生活課

☎72・6933

**太陽光発電システム設置
費用の一部を補助します**
―予算枠を拡大しました―

町では、地球温暖化対策の観点から、環境負荷の少ない持続可能なまちづくりを推進するため、太陽光発電システムを導入する方に対して、設置費用の一部を補助します。今年度は、申請件数が当初の見込みを上回っていることから、予算枠を拡大しました。

■補助対象となる太陽光発電システム

- ・住宅の屋根などへの設置に適した、太陽光エネルギーを電気に変換し低圧または高圧の配電線と逆潮流有で連携するシステムで、電力会社と電力需要契約を締結するもの
- ・未使用のもの（中古品は対象外）

■補助対象となる方

- ・自ら居住するまたは居住しようとする町内の住宅に太陽光発電システムを設置する方、町内の事業所などに太陽光発電システムを設置する事業者
- ・町税を滞納していない方

（申請者と生計を同一にする方を含みます）

- ・以前、同一の種類の機器に対する町の補助金その他これに類するものの交付を受けていない方

■補助金の額

- ・1戸当たり2万円（個人は最大4戸8万円、事業所は最大5戸10万円まで、端数については、千円未満切り捨てます）

※そのほか、国、県の制度がございまして、別途お問い合わせください。

■募集期間

12月28日（金）まで

■注意事項

- ・補助金交付決定後に、太陽光発電システム設置工事に着手していただきます。（申請日には、工事未着工であることが条件です）
- ・平成25年3月10日までに実績報告書を提出していただきます。（平成25年3月10日までに事業を終了することが条件です）

・すでに太陽光発電システムを設置した方は、補助金の交付対象とはなりません。

・補助金申請は先着順となります。

ます。予算の範囲内での受け付けとなりますので、予定額に達した場合は終了します。

■お問い合わせ・申請先
企画商工課

☎72・69338
FAX71・1037

**ガス機器による
火災・事故の防止**

プロパンガスは、取り扱いを誤ると火災や爆発などの大きな事故につながりますので、次の点に注意し、火災や事故を防ぎましょう。

【正しい取り付け】

- ・見えない部分の木材が炭化し、発火するのを防ぐため、柱や壁などから間隔を取って使用する。
- ・ゴムホースなどの接続部分や、ゴムホースにひび割れなどがなければ点検する。

【正しい取り扱い】

- ・ガスコンロを使用中は絶対にその場を離れない。離れるときは短時間でも必ず火を消す。
- ・ガスコンロの周囲は整理・整頓を心掛け、燃えやすい物は置かない。

【不完全燃焼による一酸化炭素中毒の防止】

- ・煮こぼれなどによるガスバーナーの目詰まりなどを防ぐため、定期的に清掃する。
- ・ガス機器を長時間使用するとき、換気扇を回す、窓を開けるなど換気を行う。

■町民生活課
☎024・923・8172

農繁期における火災予防

秋の農繁期を迎え、農作業のため家を留守にする機会が多くなりますので、留守宅からの火災防止を図るため、次のことに注意しましょう。

- ・外出前には、コンロなど火の元の確認をする。
- ・電気コードは、重いものを載せたり、束ねたまま使用せず、使用していない電気コードは、コンセントから抜く。
- ・家を留守にする場合は、きちんと施錠をし、建物の周囲に燃えやすい物を置かない。

■町民生活課

☎024・923・8172



秋季全国火災予防運動
11月9日～11月15日

火災が発生しやすい時季となりますので、次のことに心掛けましょう。

- ・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消しましょう。
- ・寝たばこは絶対やめましょう。
- ・放火対策として、家の周りに燃えやすいものを置かないようにしましょう。
- ・逃げ遅れによる大切な生命を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置しましょう。
- ・暖房器具を使用する時季となりましたので、器具の点検・清掃をしましょう。
- ・寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用しましょう。

・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制を作りましょう。

■平成24年度全国統一防火標語
「消すまでは
出ない行かない
離れない」

閩郡山消防本部予防課
☎024-923-8172

11月9日は
「119番の日」

火災や急病、けがなどが目の前で発生した場合は、誰でも気が動転し興奮した状態になりがちですので、落ち着いて119番通報をできるように心掛けましょう。

【まずは落ち着いて】

- ・通報は、電話の種類(一般携帯・IP)を問わず、局番なしの「119」です。
- ・電話番号・住所・目標物・氏名など、正確にはつきりと伝える。

【携帯電話での通報は】

・運転中は、安全な場所に停車

してから通報する。

・通報後に、再度確認のため消防本部から電話する場合がありますので、携帯電話の電源は切らないでください。
また119番は災害受け付け専用番号ですので、災害・救急病院などに関するお問い合わせは、郡山地方広域消防組合ウェブサイトで確認いただくか、消防用案内電話(☎024-933-4000)にお掛けください。

閩郡山消防本部通信指令課
☎024-923-8174

高齢者の再就職を
支援します

「シルバー人材センター連合会」

福島県シルバー人材センター連合会では、国の委託で高齢者の再就職活動を支援する、シニアワークプログラム地域事業を行っています。この事業は、55歳以上の求職者を対象に、技能講習や職場体験を行い、雇用就業機会の確保を目的としています。皆さんの長年培ってきた知識・経験を生かしていただけるよう、ぜひご利用ください。

なお、この事業の受講料はすべて無料です。詳しくは、お問い合わせください。

閩福島県シルバー人材センター連合会
☎024-521-6081
FAX 024-521-6086

検察審査員に選ばれたら
ご協力を!

「検察官の不起訴処分の審査」

詐欺、おどし、交通事故などの犯罪が起きた場合、犯人を処罰するには、検察官が犯人を刑事裁判にかけることが必要です。

犯人を刑事裁判にかけるかどうかの判断は、検察官に任されているので、検察官が刑事裁判にかけても犯人を有罪にするだけの証拠がないとか、証拠は十分でもあえて処罰を求めないなどと考えれば、犯人を刑事裁判にかけない処分(不起訴処分)をすることもできます。

万一検察官が判断を誤り、間違つて不起訴処分にした場合は、処罰されるべき犯人が処罰されないため、被害者が納得できないということも起

こり得ます。

検察審査会は、この検察官の判断が正しかったかどうかを国民の中から「クジ」で選ばれた人々が判断し、これを検察官の仕事に反映させていくという制度です。

もし反映されなかった時は、改めて検察審査会で審査をして、その結果再度「起訴すべき」の議決になった場合には、検察官の判断にかかわらず起訴の手續きが取られます。

検察審査会の窓口では、申し立ての相談を行っています。
閩郡山検察審査会事務局
☎024-932-5656

「標準営業約款制度(Sマーク)」をご存知ですか
11月はSマーク標準営業約款の普及登録促進月間



標準営業約款制度は、法律で定められた消費者(利用者)擁護に資するための制度です。

＋ 休日当番医

10月

- 14日㊤ 矢吹医院（三春町）
☎ 62-3015
- 21日㊤ のざわ内科クリニック（三春町）
☎ 61-1500
- 28日㊤ まつざき内科胃腸科クリニック（田村市常葉町）
☎ 77-2870

11月

- 3日㊤ 総合南東北病院附属滝根診療所（田村市滝根町）
☎ 78-2442
- 4日㊤ さとう耳鼻咽喉科クリニック（田村市船引町）
☎ 81-1333
- 11日㊤ 石川医院（三春町）
☎ 62-2630
- 18日㊤ 白岩医院（田村市常葉町）
☎ 77-2036
- 23日㊤ 島貫整形外科（小野町）
☎ 72-2722
- 25日㊤ 船引クリニック（田村市船引町）
☎ 82-0137

* 電話確認の上、受診してください。
詳しくは、「福島県総合医療情報システム」をご覧ください。

福島県総合医療情報システム 検索



バーコード認識機能で、携帯電話から「福島県総合医療情報システム」をご覧ください。

＋ こども救急電話相談

（毎日、19:00～翌8:00）
プッシュ回線・携帯電話からは #8000
アナログ回線からは ☎ 024-521-3709
詳しくは「子どもの救急について」をご覧ください。

福島県 こどもの救急 検索

- 日時
 - ▽ 11月10日㊤
午前9時から午後4時まで
 - ▽ 11月11日㊤
午前9時から午後3時まで
- 場所
町民体育館（2012小町ふれあいフェスタ会場）
- 行政書士が相続や遺言、離婚、成年後見、会社設立、許認可申請などあらゆる困りごとに対応いたします。

行政書士による困りごと無料相談会

輸支局輸送・監査部門
☎ 024-546-0343

国土交通省東北運輸局福島運輸支局輸送・監査部門
ウェブサイト [http://www.jtbai.jp] をご覧ください。

自賠責制度の詳しい内容は、

自賠責制度の詳しい内容は、ウェブサイト [http://www.jtbai.jp] をご覧ください。

自賠責制度の役割・重要性や、保険金・共済金の支払いの仕組みなどを十分に理解・認識することがとても大切です。

意識してありますか？最低賃金

福島県の最低賃金は、10月1日から、時間額658円を6円引き上げて664円になりました。

同日以降は、最低賃金法の規定により、改正後の最低賃金額未満で労働者を雇用してはならず、同額未満の賃金で雇用契約を締結した場合には、その契約は無効となります。詳しくは、お問い合わせください。

切れていませんか？自賠責の有効期限

交通事故からあなたの未来を守る自賠責保険・共済制度！

交通事故による死者数は年々減少傾向にあるものの、平成23年の事故発生件数は約69万件、死傷者数は約85万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況となっています。

交通事故は車社会の負の部分であり、被害者にとっても加害者にとっても悲惨な結果をもたらすものです。

自賠責保険・共済は、すべての自動車の保有者に、自動車1台ごとに加入が義務付けられており（自動車損害賠償保障法）、基本的にすべての加害者の賠償責任を担保するとともに、すべての被害者の基本的な賠償を保障する制度であり、被害者の保護を目的としています。

一人一人がよりいっそう自



バッジ式積算線量測定結果

☎健康福祉課 ☎72-6934

バッジ式積算線量測定を9月10日・11日に行いました。

着用後12カ月間で積算された線量および積算線量から推計する今後1年間の予想被ばく線量は、下表のとおりです。

なお、この結果は全員健康に影響が及ぶ値ではありませんでした。

また測定結果には日本人が年間平均受ける自然放射線量0.67ミリシーベルトを含んでいます。(文部科学省資料より)

次回の測定は次のとおり行います。

【各小中学校、幼児教育施設】

■回収日 12月10日(日)

※回収から2日後までに返却します。

【乳幼児・高校生】

■測定日 12月10日(日)・11日(火)

■時間 15:00~18:30

■会場 母子健康センター

※おのまち健康カレンダーにも日程が掲載されていますのでご確認ください。

【お願い】

この春高校を卒業した方のバッジを回収しています。まだ返却していない方は、健康福祉課まで返却してください。継続して使用を希望する方は健康福祉課までお問い合わせください。

測定結果

(単位：ミリシーベルト)

区分	計測数	期間 12カ月の積算値 (※1)			今後1年間推計線量 (※2、3)		
		最低値	最高値	平均	最低値	最高値	平均
小学生	435	0.17	1.25	0.88	0.60	1.20	0.86
中学生	86	0.63	1.16	0.87	0.61	1.12	0.83
幼児施設児童	147	0.11	1.27	0.90	0.59	1.22	0.89
一般乳幼児	52	0.12	1.23	0.76	0.45	1.21	0.86
高校生	10	0.67	1.03	0.84	0.65	1.00	0.82
合計	730	0.11	1.27	0.87	0.45	1.22	0.85

※1 = 着用期間12カ月未満の積算値も含む結果。

※2 = 今後1年間の推計線量は、これまでの積算線量から1日当たりの線量を計算し、その値を365倍したもの。

※3 = 日本人は年平均0.67ミリシーベルト(大地から0.38ミリシーベルト、宇宙線から0.29ミリシーベルト)の自然放射線を受けていると言われています。(文部科学省資料)左記結果には、それら自然放射線量を含む値になります。



自家消費農作物等の放射性物質簡易測定結果

☎町民生活課 ☎72-6933

町で実施している自家消費農作物等の放射性物質簡易分析結果をお知らせします。

■基準値を超えたものの内訳

月	検体数	検体名	測定結果
8	0	—	—

■基準値未満または検出限界値以下のもの

月	検体数	検体名
8	43	エダマメ、カボチャ、キュウリ、玄米、米、ゴーヤ、サヤインゲン、シイタケ、シソ、ジャガイモ、スイカ、タマネギ、トウモロコシ、トマト、ナス、ピーマン、ミョウガ、モロヘイヤ、ブルーベリー、井戸水、水

※食品以外の検体については、結果に含まれていません。

行事カレンダー

Calendar



月日	行事	時間	場所
10/16(㊄)	あそびの広場	9:30~11:30	子育て支援センター
17(㊄)	離乳食教室 窓口延長日	受付 10:00~10:15 8:30~19:15	母子健康センター 役場
18(㊄)	精神保健デイケア 小・中学校音楽祭	10:00~14:00	多目的研修集会施設 多目的研修集会施設
19(㊄)	ヘルスアップ運動教室	13:30~15:30	多目的研修集会施設
20(㊄)	あそびの広場	9:30~11:30	子育て支援センター
21(㊄)	窓口開庁日 小野町消防団秋季検閲式	8:30~17:15	役場 多目的グラウンド
22(㊄)			
23(㊄)	あそびの広場 2歳児歯科教室	9:30~11:30 受付 13:00~13:30	子育て支援センター 母子健康センター
24(㊄)	窓口延長日	8:30~19:15	役場
25(㊄)			
26(㊄)			
27(㊄)	あそびの広場	9:30~11:30	子育て支援センター
28(㊄)	献血	12:00~17:00	おのタウン・コムコム
29(㊄)			
30(㊄)	あそびの広場	9:30~11:30	子育て支援センター
31(㊄)	休館日 育児教室 窓口延長日		ふるさと文化の館 母子健康センター 役場
11/ 1(㊄)	●ふくしま教育の日 健康相談日	9:00~17:00	母子健康センター
2(㊄)			
3(㊄)	●文化の日 丘灯至夫の詩をうたう会	13:15~15:15	多目的研修集会施設
4(㊄)			
5(㊄)	ヘルスアップ運動教室	13:30~15:30	多目的研修集会施設
6(㊄)	あそびの広場	9:30~11:30	子育て支援センター
7(㊄)	献血 窓口延長日	10:00~16:00 8:30~19:15	町内3事業所 役場
8(㊄)	こころの相談室 人権相談日	10:00~12:00 10:00~15:00	母子健康センター 母子健康センター
9(㊄)	●秋の全国火災予防運動 (~15日まで)		
10(㊄)	献血 小町ふれあいフェスタ あそびの広場		小町ふれあいフェスタ会場 小野運動公園 子育て支援センター
11(㊄)	小町ふれあいフェスタ	9:00~15:00	小野運動公園
12(㊄)			
13(㊄)	あそびの広場	9:30~11:30	子育て支援センター
14(㊄)	3カ月児健診 窓口延長日	受付 13:00~13:30 8:30~19:15	母子健康センター 役場
15(㊄)	おやつ教室	受付 10:00~10:15	母子健康センター

平成 25 年 小野町成人式のお知らせ

平成25年の成人式を来年1月に開催します。
成人式は、成人として社会に認められ、
社会人としての権利と責任を自覚するた
めの大切な「^{はたし}二十歳」の式です。ぜひご出
席ください。

お申し込みは、10月の行政区回覧で取
りまとめをしていますが、公民館でも受
け付けていますので、電話でご連絡く
ださい。

- 日 時 平成25年 1月13日(㊄)10:30~
- 会 場 多目的研修集会施設・大ホール
- 該当者 平成4年4月2日~

平成5年4月1日生まれの方
※就職や学校の関係で、小野町以外に住
所がある方も出席できます。

- 申し込み
公民館 ☎72-2125



平成 24 年成人式の様子

おやつ教室の 会場が変わります

おやつ教室は、おやつ作りを通して、
食べる楽しさや食の大切さを親子や家
族と一緒に楽しむ親子交流の教室です。

今までは教室会場を保健福祉セン
ターで実施してきましたが、11月から
は母子健康センターに変更になります。
変更になる日程は次のとおりです。

- 日にち
11月15日(㊄)、1月10日(㊄)、3月14日(㊄)
- 時 間
受付10:00~10:15/実施10:15~12:00
- 会 場 母子健康センター

国民年金 コーナー

国民年金には障害
基礎年金と遺族基
礎年金があります

国民年金では、65歳から老齢基礎年金が支給されますが、そのほか、不慮の事故のための障害基礎年金と遺族基礎年金が支給されて、国民の暮らしを守ってくれます。

◆障害基礎年金

障害基礎年金は、障がいの原因となった病気やけがの初診日が、国民年金に加入中あるいは60歳以上65歳未満の間にある方が、一定の障がいの状態になったときに支給されます。年金額は、障がいの程度が一級のときが98万3,100円(平成24年度

価格・年額・以下同じ)、それより軽い二級のときが78万6,500円です。また障害基礎年金には子(生計を維持されている18歳到達年度の末日までの子または20歳未満で一級・二級の障がい状態にある子・以下同じ)の加算額があります。その額は1人につき(2人目まで)22万6,300円です(ただし3人目からは1人につき7万5,400円となります)。

◆遺族基礎年金

遺族基礎年金は、国民年金に加入中あるいは60歳以上65歳未満の間に亡くなったときに、亡くなった方に生計を維持されていた「子のある妻」または「子」に支給されます。年金額は、子が1人の妻に支給されるときが101万2,800円、1人の子だけに支給されるときが78万6,500円です。また子が2人以上のときには、いずれについても障害基礎年金と同様の加算が行われます。

◆年金受給のための条件

障害基礎年金、遺族基礎年金を受けるためには、初診日など(障害基礎年金では初診日、遺族基礎年金では死亡日・以下同じ)のある月の前々月までの「国民年金に加入しなければならぬ期間」のうち、3分の2以上の期間が①保険料を納めた期間または②保険料を免除された期間であるという「保険料の納付要件(3分の2要件)」を満たす必要があります。

※「国民年金に加入しなければならぬ期間」は、原則として20歳から60歳になるまでの期間ですが、海外に在住している期間や厚生年金などから老齢年金を受けている期間は除かれます。※厚生年金の加入期間や第三号被保険者の期間は「保険料を納めた期間」とされます。また「3分の2要件」を満たせなくとも、平成28年3月までに65歳未満で初診日などがある場合、初診日などのある月の前々月までの1年間のすべての期間が保険料を納めた期間または保

険料を免除された期間であれば良いことになっています。

なお遺族基礎年金は、老齢基礎年金を受けている方または老齢基礎年金の資格期間を満たした方が亡くなったときにも支給されますが、このときは前記の保険料納付要件を満たす必要はありません。

ご自分が保険料納付要件を満たしているかどうかご心配な方や国民年金の詳細を知りたい方は、お住まいの市町村役場の国民年金の窓口またはお近くの年金事務所にお問い合わせください。

◆厚生年金の加入者

障害基礎年金と遺族基礎年金は、厚生年金の加入者にも支給されます。詳しくは、お近くの年金事務所にお問い合わせください。

閩郡山年金事務所

☎024・932・3434

閩町民生活課

☎72・6933

お誕生おめでとう

氏名	父	母	行政区
中野 理沙 (りさ)	達 矢	奈緒美	本 町
遠藤 和樹 (かずき)	正 樹	真 弓	本 町
大方 庵慈 (あんじ)	和 久	芽久美	仲 町
先崎 千夏 (ちなつ)	健 二	香	小野赤沼
村上 隆太 (りゅうた)	信 隆	典 子	飯 豊 上
鈴木蒼太郎 (そうたろう)	善 也	恵 美	飯 豊 下
松下ひかり	和 史	あすか	飯 豊 下
先崎 歩未 (あゆみ)	訓 由	栄 子	吉 野 辺
遠藤優武希 (ゆぶき)	武 典	幸 子	浮 金
大山明日香 (あすか)	勇	智恵子	小野山神

(8月届出分)

上水道水質検査結果

8月に実施した水道水の水質検査の結果は次のとおりです。

試験項目	水質基準	試験結果
一般細菌	100CFU/ml 以下	0CFU/ml
大腸菌	検出されないこと	検出せず
シアン化物イオン および塩化シアン	0.01mg/l 以下	<0.001mg/l
硝酸態窒素 および亜硝酸態窒素	10mg/l 以下	0.75mg/l
シスおよびトランス -1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l 以下	<0.004mg/l
塩素酸	0.6mg/l 以下	0.09mg/l
クロロ酢酸	0.02mg/l 以下	<0.002mg/l
クロロホルム	0.06mg/l 以下	0.007mg/l
ジクロロ酢酸	0.04mg/l 以下	<0.004mg/l
ジブロモクロロメタン	0.1mg/l 以下	0.002mg/l
臭素酸	0.01mg/l 以下	<0.001mg/l
総トリハロメタン	0.1mg/l 以下	0.014mg/l
トリクロロ酢酸	0.2mg/l 以下	<0.02mg/l
ブロモジクロロメタン	0.03mg/l	0.005mg/l
ブロモホルム	0.09mg/l	<0.001mg/l
ホルムアルデヒド	0.08mg/l	<0.008mg/l
塩化物イオン	200mg/l 以下	8.6mg/l
蒸発残留物	500mg/l 以下	70mg/l
ジェオスミン	0.00001mg/l 以下	<0.000001mg/l
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/l 以下	<0.000001mg/l
有機物 (TOC)	3mg/l 以下	0.8mg/l
PH 値	5.8 ~ 8.6	7.1
味	異常でないこと	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし
色度	5 度以下	<1 度
濁度	2 度以下	<0.1 度

閩地域整備課 ☎72-6936

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	行政区
大 山 キミヨ	92	小野山神

(6月届出分)

佐 藤 廣 宣	86	皮籠石
吉 田 興三郎	85	小野山神
吉 田 キクイ	87	南田原井
宗 方 秀 司	32	上羽出庭

(7月届出分)

富 澤 マツコ	83	荒 町
瀬 谷 玄太郎	89	小野赤沼
坪 井 啓 三	48	皮籠石
草 野 政 一	76	飯 豊 下
志比奈 勝 明	27	湯 沢

(8月届出分)

※この欄は、届出の際に同意を得た方を記載しています。

町の人口・世帯数

(平成 24 年 9 月 1 日現在)

男性 5,214人(+1)

女性 5,573人(△7)

合計 10,787人(△6)

世帯数 3,499世帯(△10)

() 内は前月比
福島県現住人口調査結果から

おわびと訂正

先月号 17 ページ「全国大会出場選手を激励」の記事中、平成 24 年度全国高等学校総合体育大会 (ボート競技) に出場した選手の氏名が「会田美里」さんとなっていました。正しくは「会田里美」さんです。おわびして訂正します。

あ と が き

今月号の表紙は陸上記録会。今年は 4 年に一度の町民運動会も開かれるなど、スポーツの秋本番となりました。私も今年はいろいろなスポーツやアクティビティに挑戦していますが、この秋は今まで縁のなかった芸術の分野にも足を踏み入れてみようと思います。さて、皆さんはどんな秋にしますか。(か)

復興元年 小町ふれあい

フェスタ

11月10日[⊕] 10:00-16:00
11月11日[Ⓜ] 10:00-15:00

会場／小野運動公園

主催／小町ふれあいフェスタ実行委員会

共催／小野町・小野町教育委員会

10日[⊕]

- オープンセレモニー(小野高校吹奏楽部)
- 小野高校吹奏楽部
- 小町さくら会(大正琴)
- ビンゴ大会
- ジャグリング(クラウンYAMA)
- 子どもフラダンスショー(フラダンスチーム'ウラ')
- マイカー点検教室
- チェンソーアート(福島県森林環境交付金事業)
- 小野町銘木後継樹里帰り
- ふるさと小野町会(小野まち子歌謡ショー)
- あじさいの会(大正琴)
- お楽しみプレゼント抽選会

11日[Ⓜ]

- ビンゴ大会
- ミニキャラクターショー
- 小町夢太鼓
- 農作物品評会表彰式
- 米の消費拡大推進ポスターコンクール表彰式
- 復興音楽祭
 - ・ひだまり職人(フジテレビ系列ハモネプリーグで全国大会出場)
 - ・エソラピト(ピアノボーカル・ギター・サクスの異色ユニット)
 - ・kaho*(ピアノ弾き語りシンガーソングライター)
 - ・越尾さくら(都内を中心に活動する福島県出身のシンガー)
- お楽しみプレゼント抽選会

詳しくは、11月の折り込みチラシをご覧ください。
皆様のお越しをお待ちしています。

〒小町ふれあいフェスタ実行委員会(企画商工課内)

☎72-6938



この印刷物は、FSC®の基準に従って認証された適切に管理された森からの木材を含んだ用紙で印刷されています。